

# コンパスの使い方

国立青少年教育機構「体験・遊びナビゲーター」より



知っている便利な知識

## { 地図とコンパスの使い方 }

ハイキングに行くときには、ガイドブックやインターネットを活用して、場所を探します。標高差やコースの難易度などを確認して、自分の体力や経験と相談して決めます。これからハイキングを始める人は、初心者向けのコースを選びましょう。はじめは短いコースで、自分の体力や歩くペースの感覚をつかみ、慣れてきたら、長いコースや難しいコースに挑戦してみましょう。

地図とコンパスを使うと、目的地がどの方向にあるかがわかります。

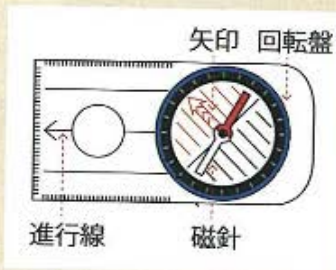
### 【磁北と磁北線】

磁北はコンパスの磁針が指す北で、真北から西側に5～10度ずれています。磁北線は地図に記した南北の線です。

### 【進行方向の確認方法】

あらかじめ地図に磁北線が引いてある場合、次のように進行方向が確認できます。

- 1 地図上の現在地と目的地にコンパスの長辺（透明なプレート部分の長い方の辺）を合わせます。
- 2 コンパスがずれないように押さえながら回転盤を回し、回転盤の矢印を地図の北と南を結ぶ磁北線と平行にします。



▲シルバコンパス

- 3 コンパスを胸の前で持ち、回転盤の矢印と方位磁針が重なるまで体を回転します。矢印と方位磁針が重なったら、進行線の指す方向が目的地の方向です。



1 進行線を現在地と目的地に合わせる



2 回転盤の矢印を磁北線に合わせる



3 体ごと回転させて進行方向を確認する

※スマートフォンなどにコンパスのアプリがありますので、それを利用してもよいでしょう。

